

多文化共生ひろば

問合せ 秘書広報課 多文化共生・交流係
(☎ 27-8240)

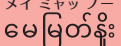
このコーナーでは、宇佐市の外国人住民や支援者、市の取り組みなどについてご紹介します。みんなが暮らしやすい多文化共生社会を作るためにまずは知ることから始めませんか。

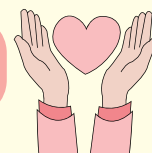
日本に住んで3年目になりました。日本に来たばかりの頃は、忙しい毎日で目標も幸せも見失っていました。そんなある日、ベトナム食材店で私と同じミャンマー出身の人に会いました。その人のおかげで日本語教室に参加することができました。

先生方は日本語だけではなく、日本の文化や歴史も教えてくれます。いつも仕事ばかりで勉強を怠けていましたが、教室のおかげで日本語能力試験の上級レベルに合格できました。また、いろいろな国の友達と話すチャンスがあり、理解力と会話力が格段にアップしました。みんなとても優しく、自分の事のように心配したり、喜んだりしてくれます。家族のようなこの教室で日本語を楽しく学んでいるのは幸せなことだと感じ、先生方には感謝しています。



お便りをくれた方

名前 ^{メイ ミャツノ}  さん 国籍 ミャンマー
職場 (株)ダイメイプラスチック大分



心も体も
地域も元気に！

食育レシピ
recipe

焼き芋だけじゃない！ 高糖度かんしょ(さつまいも)

\ check! /



問合せ / 健康課 健康増進係 (☎ 27-8137)

高糖度かんしょとは、べにはるかなどの糖度が高いさつまいものことです。県産かんしょを収穫後に貯蔵することで甘味が増し、基準をクリアすると出荷されます。甘みやしっとりとした舌触りが特徴で、焼き芋だけでなく、ひと工夫でさまざまな料理に変身します。



高糖度かんしょのおやき

材料（4人分）

・高糖度かんしょ 200g

※他のさつまいもでも代用できます。

・小ねぎ 8本

A

・合びき肉 100g

・おろしショウガ 小さじ 1/2

・サラダ油 小さじ 2

B

・片栗粉 大さじ 2

・薄口しょうゆ 小さじ 1/2

・塩 少々

・コショウ 少々

・サラダ油 小さじ 2

【1】高糖度かんしょの皮をむいて1cm厚さの輪切りにし、水にさらして水気を切る。耐熱容器に入れ、水をふりかけてふんわりとラップをかける。電子レンジ（600W）で約7分加熱し、水気を切ってつぶし、粗熱をとる。

【2】小ねぎを1cm長さに切る。

【3】フライパンに**A**を入れ、ほぐしながら肉の色が変わるまで炒める。

【4】1に2、3、**B**を加えて混ぜ、直径5cmの円形に整える。

【5】フライパンに油を熱し、4を並べて両面にこんがり焼き色が付くまで約2分ずつ焼く。

市長コラム

小藩分立 その2

宇佐市長 是永修治

小笠原氏一族に分割統治された宇佐市のその後を変遷図（図1）で見えます。まず龍王藩領3万7千石は、拠城を安心院町龍王から豊後高田に移した後、一時幕府領となり、寛文9（1669）年、松平氏に島原藩が与えられた際、島原藩豊州領（飛び地）となります。飛び地とはいえ島原藩の約4割を占めました。

宇佐市域では長洲、和間、封戸、北馬城、安心院、佐田の一部（エリア図・図2）などがあります。そのうち千石は幕府から認められた朱印地として宇佐神宮領となりました。

島原藩豊州領は高田御役所が管轄、物資積出港の長洲には会所（会計事務所）が置かれ栄えました。長崎の警護役も務めた島原藩は文化水準も高く、幕末には反射炉を築き大砲を造った

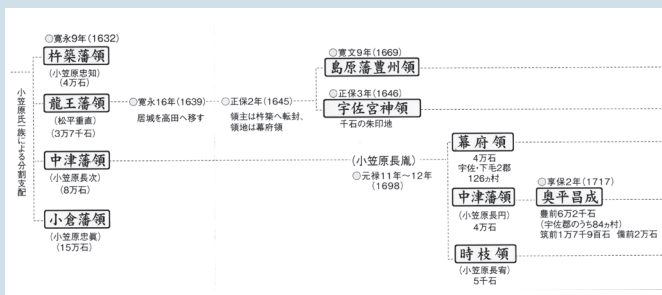
賀来^{これたけ}惟熊や本草学者の賀来^{ひか}飛霞など、多くの人材を輩出しています。

次に中津藩です。藩主小笠原氏は失政が多く元禄年間に幕府領4万石、中津藩領4万石、旗本時枝領5千石に分割されます。享保2（1717）年、跡継ぎが無くなった小笠原氏は改易され、丹後宮津より奥平氏が入りました。奥平氏の宇佐市域は天津、長峰、豊川、西馬城西部、両川、高並、南院内東部、津房、深見（エリア図・図3）などです。江戸や大阪に年貢米を送るため布津部、拝田村に蔵所を置きました。また、歴代藩主が蘭学を奨励したこともあり、福澤諭吉をはじめ高並の大井憲太郎などの人材が出ています。続く。

もっと詳しく！市長コラム

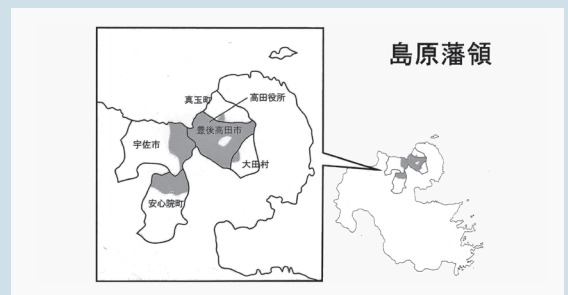
今回の市長コラムで登場した「近世宇佐郡領域支配の変遷（変遷図）〈図1〉」「知ってるつもり？小藩分立（エリア図）〈図2・3〉」です。

図1



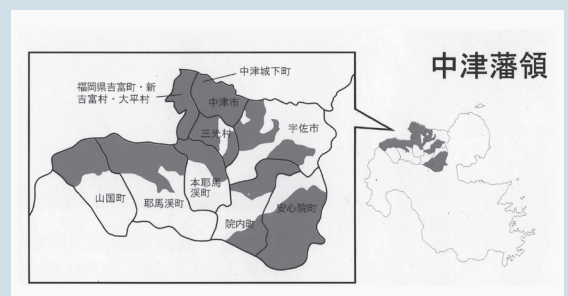
『新・宇佐ふるさとの歴史』付属資料 参照

図2



大分県立先哲史料館『知ってるつもり？小藩分立』参照

図3



大分県立先哲史料館『知ってるつもり？小藩分立』参照



図1は、江戸時代の宇佐郡の藩主や領地の変遷を示した図です。
図2は、江戸時代に島原藩が領有していた土地を示した図です。
図3は、江戸時代に中津藩が領有していた土地を示した図です。